

東士狩小学校 学校だより 3月号 (令和6年3月22日発行)

# さわやか

3つの「あ」 あいさつ あんぜん あとしまつ

## 【東士狩小学校 教育目標】

個性豊かに、たくましく生きる  
子供の育成

### 『めざす子供像』

- 自ら学び表現する子
- 友だちと仲よくする子
- 進んで身体をきたえる子
- ふるさとを愛する子

校長 坂下 亮宏

卒業・修了おめでとうございます

## 「あたりまえの生活」そして「ふるさと」

本校を巣立つ4名のみなさん、卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

卒業する皆さんがこの小学校で過ごした時間は、新型コロナウイルス感染症の影響で制限された日々でした。しかし、その中でも皆さんは立派に成長し、困難に立ち向かってきました。昨年の5月8日以降はその制限も緩和され、これまで「あたりまえ」に行われてきた日常生活や教育活動に少しずつ戻り始めた1年でした。

また、1月1日には能登半島地震が発生し、現地ではとても大きな被害がありました。今でも自宅に戻れず避難生活をしている人、学校で授業を受けることができない子供たちもいます。「あたりまえ」の生活がいかに貴重で幸せなことか、改めて思い知らされる1年でもありました。みなさんもこれから先「あたりまえ」の生活ができることに感謝し、日々を大切に生きていってください。

私は、皆さんが生まれ育ったこの地域が大好きです。街からそう遠くないところに、こんなに豊かな自然が広がり、丹頂鶴が舞い、白鳥が羽を休め、小鳥たちが集まり、そしてエゾリスやキタキツネもかわいい姿を見せるなど、貴重な自然があります。

卒業生の皆さんは、自分が生まれ育った「ふるさと」がそんなに素晴らしいところだとは感じていないかもしれません。しかし、日常の中にこそ、素晴らしい宝物が眠っていることが多々あるものです。また、「ふるさと」は心の中にもあるのです。心の中の「ふるさと」はそれを思い出すたびに自らを励ましてくれる、「元気で生きろよ」と力を与えてくれる日々のことです。また、「ふるさと」とは皆さんがそこに戻るたびに、もとの自分に出会い、自分を取り戻すことのできる場所です。ここ東士狩小学校はみなさんの「ふるさと」です。東士狩小学校で過ごした日々、そして今日の卒業式。それは皆さんの心の中の「ふるさと」として生き続け、いつも「今」のみなさんにつながり続けます。そして「今」のみなさんを作っています。そのことを忘れずに、新たな一歩を力強く踏み出してください。

4月からは中学生です。これまでより高い水準で「体をきたえ、智をみがく」ことが求められています。礼儀を重んじ、生活に目標を持ち、しっかり勉強する中学生になってください。

保護者の皆様、お子様のご卒業を心よりお喜び申し上げます。立派に成長されたわが子をご覧になられ、成長の思い出とともに感激もひとしおのことと存じます。4月からは中学生となり、これまで以上に手が離れますが、その分、心労も多くなることと思います。しかし、家庭は心の支えになる「ふるさと」(居場所)です。子供の悩みや戸惑いを共有し、家庭の絆を一層強めてほしいと思います。長い間、本校の教育に対する、ご厚情ご協力に心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

つぎに、1年生から5年生までの皆さん、学年の修了おめでとうございます。4月からは、それぞれ学年が一つ上がり、お兄さん、お姉さんになります。挨拶や言葉遣いに気をつけ、しっかり勉強する子になってください。

5年生の皆さんは卒業生の後を受けて4月からは最高学年です。東士狩小学校が立派な学校になるように、東士狩小学校の顔として、下級生や先生方と、一緒にがんばりましょう。

結びに当たり、ご来賓、保護者、地域の皆様の、卒業生・修了生に対するご厚情と、本校に寄せられている温かいご支援・ご指導に対しまして、心より御礼申し上げますとともに、これからも東士狩小学校の発展を末永く見守っていただき、なお一層のお力添えをお願い申し上げます。(卒業式の式辞より)



# 輝く東士狩っ子



2024.02.22

音更町児童生徒文化・スポーツ賞  
第48回全十勝小中学生将棋大会  
小玉夕陽 小学1年生の部 優勝 (昨年度)



2024.03.17

第49回全十勝小中学生将棋大会  
左) 小玉夕陽 小学2年生の部 優勝  
右) 小玉千陽 小学4年生の部 優勝

学校での教育活動はもちろん、学校外で頑張る東士狩っ子を紹介します。頑張る姿を学校にもお知らせください。その際には、賞状を校長室まで持ってきてください。写真とともに掲載したいと考えています。よろしくお願いいたします。

## 現地での活躍を期待しています! 平井 久文 教諭

平井 久文 教諭



この度の人事異動により、ベルギー国、ブリュッセル市にあるブラッセル日本人学校へ文部科学省の派遣教員として赴任することになりました。現地では、ブリュッセルに住む日本人のお子さんに対して日本の教育を指導することになります。

東士狩小学校に赴任してからの2年間で複式教育や地域と密着した教育活動、一人一人に寄り添った学習活動など、多くのことを学ぶことができました。学んだことを最大限に発揮しベルギーでも頑張りたいと思います。

在任中は保護者の皆様、地域の皆様に多大なご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。派遣終了後は東士狩小学校に戻る予定となっておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 新天地での新たな挑戦を! 岩本 莉沙 先生

岩本 莉沙 先生 (外国語専科)



私が外国語専科講師として東士狩小学校に着任してから、約4年が経ちました。素敵な子供たちと素晴らしい先生方のおかげで、楽しすぎる日々でした。明るく元気で人懐っこい子供たちに何度も励まされました。未熟な私を信じて授業を任せていただいた先生方には感謝しかありません。

色々なことに挑戦する東士狩小学校のみなさんの姿を見て、私も新しいことに挑戦する勇気もてました。本当にありがとうございました。